

## 1 キーボードからのデータ入力:scanf 36 頁

### 1.1 学習のポイント

scanf を用いてキーボードから整数、実数データを入力する方法を学びます。

### 1.2 整数データの入力

キーボードから int 型変数 a に整数値データを入力したいときは、

```
scanf("%d", &a);
```

とします。

”%d”は printf と同様な書式制御文字列です。ただ printf と異なるのは、変数 a の前に &(アンパサンド) が付いていることです。ここでは scanf の場合は、変数の前に&を付けると覚えておいてください。

2 つの変数 a、b に整数データを入力したいときは、次のようにします。

```
scanf("%d %d", &a, &b);
```

### 1.3 実数データの入力

キーボードから double 型変数 x に整数値データを入力したいときは、次の様にします。

```
scanf("%lf", &x);
```

printf での double 型データの出力は書式制御文字として f を用いましたが、scanf では lf(long float) を使いますので注意してください。

## 1.4 例題 3 reidai3.c 37 頁

キーボードから 2 つの整数データを入力し、その加減乗除の結果を求め表示しなさい。

```
/*
   キーボードから 2 つの整数データを入力し、
   その加減乗除の結果を求め表示しなさい。
   reidai3.c
*/

#include <stdio.h>

int main()
{
    int a;
    int b;

    printf("data ? ");
    scanf("%d %d", &a, &b);

    printf("tasu    = %d\n", a + b);
    printf("hiku    = %d\n", a - b);
    printf("kareku  = %d\n", a * b);
    printf("waru    = %d\n", a / b);

    return 0;
}
```

## 1.5 練習問題 3 rensyu3.c 37 頁

キーボードから 2 つの実数データを入力し、その加減乗除の結果を求め表示するプログラムを作りなさい。

```
/*
   キーボードから 2 つの実数データを入力し、
   その加減乗除の結果を求め表示するプログラムを作りなさい。
   rensyu3.c
*/

#include <stdio.h>

int main()
{
    double a;
    double b;

    printf("data ? ");
    scanf("%lf %lf", &a, &b);

    printf("tasu    = %lf\n", a + b);
    printf("hiku    = %lf\n", a - b);
    printf("kareku = %lf\n", a * b);
    printf("waru    = %lf\n", a / b);

    return 0;
}
```